

沖縄の子どもの居場所づくりを考えるシンポジウム

県内の子どもを取り巻く状況は歴史的な経緯から 子どもが育つ基盤整備が遅れています。子どもの育ちの孤立化も指摘され、子どもの育ちに影を落としています。地域で子どもの育ちを支えていく、包括的な取り組みや体制づくりが必要と思われます。

福祉や教育の専門家だけ、あるいは保護者だけで子どもの育ちを支えるのではなく、ボランティアの活用や地域等「皆で一人ひとりの子どもの育ちを支える為に何が出来るのか？」が求められているのではないのでしょうか？

こどもの気持ちや安心出来る居場所を「顔の見える関係」を地域の中で進めて行く事が重要です。そこをどの様に作りだしていくのか？滋賀県の子どもの居場所づくりをコーディネートした幸重さんの御話を基に、県内各地で、今後 より具体的な取り組みと仕組み作りが必要になります。シンポジウムがその一歩になればと思い会を企画しました。

第1部 <基調講演テーマ>

「子どもの学習支援居場所づくり活動」～滋賀県内の取り組みから～

<講師> 幸重社会福祉士事務所 代表 幸重 忠孝さん

第2部

パネルディスカッション 県内の状況及び地域の取り組みで今後必要なこと

<パネリスト>

鈴木 友一郎 沖縄市子ども施策研究会

屋比久 純子 一般社団法人 きっずまある (代表理事)

第3部

<フリートーク>

日時

2016年2月20日(土) 18:00 開場

18:30～21:00

場所

沖縄市産業交流センター

参加費

1000円(前売りチケット:定員150名)



講師紹介 幸重 忠孝さん

児童養護施設職員、大学教員を経て、この幸重社会福祉士事務所を設立。現在は滋賀県教育委員会のスクールソーシャルワーカーのスーパーバイザーと大学で非常勤講師として児童福祉系科目を教えている。(花園大学・京都橘大学・龍谷大学・佛教大学) NPO法人山科醍醐こどものひろばでの理事長としての経験を生かし、子どもを中心に幸せ重なり笑顔が広がる地域作りの手伝いを、この社会福祉士事務所でおこなっていきたいと考えている。1973年生まれ 岡山県出身
ニックネーム: ゆっきー

著書「子どもたちとつくる 貧困とひとりぼっちのなймаち」

会場 沖縄市産業交流センター

会場地図

《住所 沖縄県沖縄市泡瀬1丁目11-25

☎098-929-1166》



＜主催＞沖縄市こども施策研究会

＜共催＞社会福祉法人 沖縄市社会福祉協議会

＜後援＞沖縄市・沖縄市教育委員会、沖縄市学童保育連絡協議会

一般社団法人 沖縄県子ども総合研究所、

琉球新報、沖縄タイムス

連絡先 090-9780 - 8618 (鈴木) : 098 - 937 - 3385 (沖縄市社協 : 地域福祉課)